

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【公表番号】特表2018-513235(P2018-513235A)

【公表日】平成30年5月24日(2018.5.24)

【年通号数】公開・登録公報2018-019

【出願番号】特願2017-548161(P2017-548161)

【国際特許分類】

C 0 8 L 33/26 (2006.01)

C 0 8 L 33/02 (2006.01)

C 0 8 K 5/54 (2006.01)

C 0 8 K 3/34 (2006.01)

C 0 8 J 7/04 (2006.01)

C 0 9 D 133/26 (2006.01)

C 0 9 D 133/02 (2006.01)

C 0 9 D 7/40 (2018.01)

C 0 9 D 133/24 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 33/26

C 0 8 L 33/02

C 0 8 K 5/54

C 0 8 K 3/34

C 0 8 J 7/04 C E R B

C 0 8 J 7/04 C E Z

C 0 9 D 133/26

C 0 9 D 133/02

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 133/24

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月1日(2019.3.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

液相、

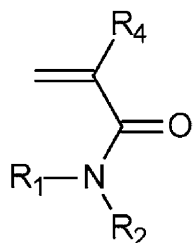
エチレン性不飽和酸性モノマーと窒素含有末端基を含むエチレン性不飽和モノマーとの水溶性コポリマー又はその塩、及び

親水性シラン成分を含む組成物。

【請求項 2】

前記窒素含有末端基を含むエチレン性不飽和モノマーが、下記式

## 【化 1】



[ 式中、 $\text{R}_4$  は、水素又はメチルであり、

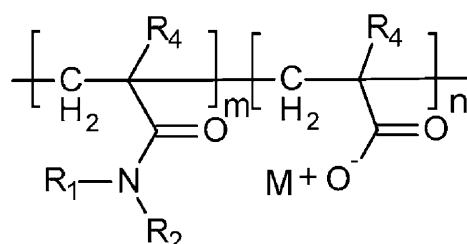
$\text{R}_1$  及び  $\text{R}_2$  は、独立して、水素、 $\text{C}_1 \sim \text{C}_3$  アルキル、又は  $\text{R}_3 \text{SO}_3 \text{H}$  から選択され、ここで  $\text{R}_3$  は、炭素原子の数が 2 ～ 6 個のアルキレンである ]

で表されるアクリルアミドである、請求項 1 に記載の組成物。

## 【請求項 3】

前記水溶性コポリマーが、下記一般式

## 【化 2】



[ 式中、 $\text{R}_4$  は、水素又はメチルであり、

$\text{R}_1$  及び  $\text{R}_2$  は、独立して、水素、 $\text{C}_1 \sim \text{C}_3$  アルキル、 $-\text{CH}_2\text{OH}$  又は  $\text{R}_3 \text{SO}_3 \text{H}$  から選択され、ここで  $\text{R}_3$  は、炭素原子の数が 2 ～ 6 個のアルキレンであり、

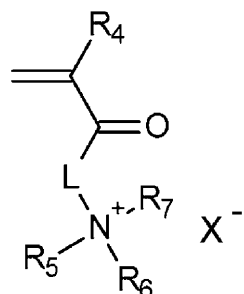
$\text{M}^+$  は陽イオンである ]

を有する、請求項 2 に記載の組成物。

## 【請求項 4】

前記窒素含有末端基を含むエチレン性不飽和モノマーが、四級化されたアンモニウム末端基を含み、下記式

## 【化 3】



[ 式中、 $\text{R}_4$  は、水素又はメチルであり、

$\text{L}$  は、二価の原子又は二価の連結基であり、

$\text{R}_5$ 、 $\text{R}_6$  及び  $\text{R}_7$  は、独立して、 $\text{C}_1 \sim \text{C}_4$  アルキルから選択され、

$\text{X}^-$  は、陰イオンである ]

で表されるか、又は、前記水溶性コポリマーが、下記一般式

$$\left[ \text{C} \begin{array}{c} \text{R}_4 \\ \text{H}_2 \\ \text{O} \\ \text{L} \\ \text{X}^- \\ \text{N}^+ \begin{array}{c} \text{R}_7 \\ \text{R}_5 \\ \text{R}_6 \end{array} \end{array} \right]_m \left[ \text{C} \begin{array}{c} \text{R}_4 \\ \text{H}_2 \\ \text{O}^- \\ \text{M}^+ \end{array} \right]_n$$

を有する、請求項 1 に記載の組成物。

乾燥した請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の組成物の被膜を備えた物品。